

留学ジャーナル グループツアーの注意事項

イギリス・アスコットの伝統あるボーディングスクールで寮滞在

このたびは留学ジャーナルのグループツアーをご検討くださり、誠にありがとうございます。お申込みにあたり、以下記載のグループツアー参加にあたっての注意事項をご一読ください。ご理解の上、ご同意のほどお願いします。

1.寮滞在について

- (1) 本ツアーは、寮滞在となります。寮はキャンパス内にあり、男女でエリアが分かれています。シャワーとトイレはエリアごとに共同で使用します。
- (2) 部屋は同性同士の相部屋で原則、2~8人部屋となります（部屋のリクエストはできません）。
- (3) 部屋は本ツアー参加者以外の留学生（日本人含む）と同室になる場合があります。
- (4) シャンプー、コンディショナー、ボディーソープなどのパーソナルケア用品やタオルをお持ちください。また、寮内にはヘアドライヤーはありません。必要な場合は、海外対応のものをお持ちください。
- (5) 洗濯は寮の管理人が行います。洗濯できるものは必要最低限の衣類（例：下着、Tシャツ、ショートパンツなど）のみです。長ズボンやパーカー、ジャケットなどの厚手の衣類は洗濯できません。洗濯は2週間の滞在期間中に1回程度予定されています。なお、洗濯中の紛失については、研修先・運営機関・弊社では責任を負いかねます。紛失防止のため、衣類に名前を書いたラベルなどを付けることを推奨します。
- (6) キャンパス内（寮を含む）ではWi-Fiが利用できますが、深夜23時に接続が切れます。
- (7) 原則、食事は学校のカフェテリアで食べます。食べ物に関するアレルギー制限や食べられないものがある場合は、ご自身で管理していただきます（アクティビティ等で外出する場合は、ランチボックスなど提供がされます）。
- (8) 入寮時に滞在保証金£50（現金）の支払いが必要となり、退去時に返金されます。ただし、物損事故等を起こした場合は、損害額に相当する費用が差し引かれての返金または追加徴収となります。
- (9) 入寮時に貴重品（パスポートやお小遣いなど）は、オフィスの金庫に預けます。お小遣いは週に1~2回引き出す機会があります。

2. 学校・アクティビティについて

- (1) 感染症の状況や天候の変化、各施設の入館制限などの状況により、現地スタッフの判断で、スケジュールの行程が入れ替わったり、内容・条件が変更になったりすることがあります。また、現地校の事情により、スケジュールなどの変更が生じる場合があります。この場合は旅程保証の変更補償金の支払い対象とはなりません。
- (2) 本ツアーは、Kings Educationのサマージュニアプログラムに参加します。英語レッスンやアクティビティは、本ツアー参加者以外の留学生（日本人含む）と一緒に受講します。
- (3) 英語レッスンやアクティビティのメンバーはそれぞれ異なるため、スケジュールはご自身で管理していただきます。

- (4) サマープログラム期間中は原則、Kings Education のスタッフがサポートします。添乗員/引率者は、本ツアー参加者の様子を順次確認して回ります。
- (5) 選択科目に水泳やスポーツのクラスがあるため、水着、運動着（ジャージ等）と運動靴をご用意ください。
- (6) イブニングアクティビティでディスコが予定されています。ディスコ用の少しおしゃれな服装を、お持ちになれそうでしたらご準備ください。
- (7) サマープログラムはスケジュールがしっかり組まれています。そのため、個人行動ができる自由時間はほとんどありません。
- (8) セキュリティ上の理由から、キャンパス外には自由に出ることはできません。

3.出発当日・帰国当日について

- (1) 出発時・帰国時共に、集合解散は羽田空港です。国内の移動交通手段はお客様手配となります。
- (2) 出発時及び帰国時の国際線が欠航あるいは遅延した場合でも、弊社では責任を負いかねます。国内の移動交通手段（特に国内線で乗り継ぐ場合）は、十分に余裕をもったスケジュールで手配をしてください。
- (3) グループツアーは団体ツアーのため、集合は時間厳守となります。

4.航空券について

- (1) 2026年7月1日以降、国際観光旅客税が1,000円から3,000円に値上げとなる予定です。改定後の新料金に基づく国際観光旅客税の請求があった場合は、新料金の適用となりますのでご了承ください。
- (2) 各航空会社の規定により、体調不良や発熱、息苦しさなどの症状がある場合は、搭乗自粛を求められる可能性があります。また、それに伴い費用（変更手数料や航空券の再購入など）が発生する場合はお客様負担となります。
- (3) 本人都合、世界情勢、感染症等の事情にかかわらず、途中帰国となった場合の渡航費用はすべてお客様負担となり、その際に留学ジャーナルで手配した帰国便を利用することができない場合があります。

5.診断書について

- (1) アレルギーがある場合は、診断書（英文）のご提出をお願いすることがあります。
- (2) 現在または過去においてケガや病気で医師の治療、投薬を受けている場合は、診断書（英文）のご提出をお願いすることがあります。

6.途中参加と途中離脱について

グループツアー途中からの参加は認められていません。また、特別な理由がない限り、グループツアー途中の離脱も認められていません。

7. ツアーの旅程外行動について

安全面や管理上の観点から、本ツアー参加中に現地で知人や友人、親族の方などとの面会はお控えください。

8. ツアー参加中の振舞いや行動について

グループツアーは集団行動となるため、必ず添乗員/引率者・現地スタッフの指示に従い、他の参加者の迷惑になるような行動や振る舞いは慎んでいただきます。健康状態や生活態度により、グループツアー参加継続が困難と判断された場合は、グループツアー終了前でも保護者様の経済的責任と負担のもとで帰国していただく場合があります。

9. パスポートについて

- (1) パスポートの有効期限が帰国日まで有効か、必ずご確認ください。
- (2) 現在有効なパスポートをお持ちでない場合は、出発日の2ヵ月前前までには取得できるようご準備をお願いします。間に合わない場合はお早めにご相談ください。

10. 電子渡航認証／観光ビザについて

イギリスへの渡航には、ETA（電子渡航認証）が必要となります。2026年2月現在、留学ジャーナルにETA申請登録を依頼していただく場合は、ETA登録代行手数料5,500円（税込）とETA申請料実費£16（非課税/3,700円：為替レートにより変動あり）を申し受けます。ただし、参加者の国籍により観光ビザが必要となります。

11. 海外旅行傷害保険について

海外旅行保険は、留学ジャーナルが紹介する「AIG損保の海外留学保険」への加入を推奨します。保険をご自身で手配される場合は、担当者にお知らせください。

12. お客様の責任について

- (1) お客様の故意、過失、法令、公序良俗に反する行為、もしくはお客様が当該旅行の約款の規定を守らないことにより当社らが損害を受けた場合、当社はお客様から損害の賠償を申し受けます。
- (2) お客様は、募集型企画旅行契約を締結するに際しては、当社から提供された情報を活用し、お客様の権利義務その他の募集型企画旅行契約の内容について理解するよう努めなければなりません。
- (3) お客様は、旅行開始後において、契約書面に記載された旅行サービスを円滑に受領するため、万が一契約書面と異なる旅行サービスが提供されたと認識したときは、旅行地において速やかにその旨を当社、当社の手配代行者又は当該旅行サービス提供者等に申し出なければなりません。なお、現地事案に関する件で帰国後の申出の場合は、対応できませんので必ずその場で当社、学校関係者、手配代行者、旅行サービス提供者又は添乗員若しくは引率者等に申し出てください。旅行地であっても、お申し出いただけない場合は、対応いたしかねます。

- (4) お客様が旅行参加中に、感染症に罹患し、または濃厚接触者となった場合など、現地の法令などに基
づき隔離その他の措置が必要となった場合には、その指示に従って頂きます。またこれに要する費用
は、お客様のご負担となります。

2026年2月27日